



■ご入学おめでとうございます

4月8日(火)、保護者や来賓の方々に見守られ、入学式を行うことができました。4名の新入生を新たに迎え、今年度は24名の生徒でスタートを切ります。

改めまして、新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。先輩たちと力を合わせて、作木中学校をさらに発展させていきましょう。そして、2年生、3年生のみなさん。入学式の準備などとても立派でした。これからも、1年生をやさしく、しっかりとリードしていきましょう。

保護者のみなさま、今年度も生徒達が中学校生活の中で様々なことに挑戦し、大きく成長できるよう教職員一同、精一杯頑張りますので、今後ともご支援、ご協力をお願いいたします。



米丸校長の式辞 (抜粋)

作木支所周辺の桜も満開となり、確かな春の訪れを感じる季節となりました。

ふるさと作木に、春の息吹を感じる、今日の良き日に、ご来賓の皆様のご臨席をたまり、令和七年度 第七十九回 三次市立作木中学校 入学式を挙げていきますことに、心より厚く、お礼申し上げます。

希望を胸に本日から中学校生活を踏み出す、新入生四名のみなさん、入学おめでとうございます。皆さんは、小学校時代、自ら考え、行動していくことのできた学年だと聞いています。小学校で身に付けた力を土台として、更に成長していくことを願っています。

新入生の保護者の皆様、お子様の中学生としての出発を心からお喜び申し上げます。

作木中学校の教職員一同、大切なお子様をお預かりするという重大な責任を果たすため、全力を挙げて努力する決意であります。

思春期を迎える中学校での三年間は、お子様が心身共に大きくたくましく成長する時期です。一方で、自立に向けて悩みや葛藤を抱えやすい時期でもあります。家庭と学校がしっかり「車の両輪」となって見守っていくことが大切だと考えています。これから、よろしくお願いいたします。

ここで新入生の皆さんへ、三つお話しします。

一つ目は、自分の夢を実現させるために、学習に一生懸命に取り組んでほしいということです。明日から始まる中学校の授業では、「分からなかったことが分かるようになること」、「できなかったことができるようになること」を大切にいきましょう。授業などでの学び合いの中で、学ぶ楽しさや面白さをたくさん感じてください。私たちも皆さんと共に学んでいきたいと思ひます。

二つ目は、思いやりをもち、助け合える人になってほしいということです。一人一人のことをみんなが大切に思い、相手の気持ちになって、優しい心遣いをすることが、居心地のよいクラスや学校を作ります。お互いの意見や考えの違いを認め合うことで、自分も集団も豊かに成長していけるのです。今日から、仲間と支え合って、楽しい中学校生活を送ってください。

三つ目は、「何事も諦めず、新しい可能性にチャレンジしてほしい」ということです。現在、大リーグで大活躍している大谷翔平選手は、高校一年生のときに、160キロのボールを投げることを目標にした時は、無理じゃないかと言う人も、たくさんいたそうです。そう言われると、絶対にやってやるという気持ちが湧いてきて、必死で3年間努力したそうです。その結果、高校3年生のときに、160キロのボールを投げることをできたそうです。自分自身が、出来ない諦めずに、努力を積み重ねることの大切さを物語っています。

皆さんは、他人にない自分のよさや可能性を持っています。これからの三年間、学習、学校行事、部活動などに励み中、自分で考え、工夫したり、悩んだりしながらも、進んで取り組んでいきましょう。出来ない諦めずに、前をしっかりと向いて、今までと違う自分を見つけていきましょう。



新入生誓いの言葉 湯浅 希空 さん

桜の花もほころび、作木の里にも春がやってきました。そして今日、私たち四名は期待と希望を胸に、作木中学校に入学します。

小学校では、日々の勉強はもちろんのこと、挨拶をしっかりすることや、目標に向かって、学習したことを生かし、最後までチャレンジすること、仲間を大切に、協力することなどを学んできました。小学校で学んだこれらのことを土台にして、中学校では、さらに主体的に学んだり、行動したりしながら、目標に向かってチャレンジしていきたいです。

中学校での生活は、教科ごとに先生が変わられること、部活動が始まることなど、小学校での生活と違うことがたくさんあります。迷ったり、戸惑ったりすることがあると思いますが、先生方や先輩方にアドバイスをいただきながら、少しでも早く中学校生活に慣れていきたいです。そして、勉強と部活動を両立させ、有意義な中学校生活を送りたいと思います。

先生方、先輩のみなさん、保護者の皆様、地域の皆様、これからよろしく願いいたします。



在校生歓迎の言葉 藤岡 久翔 くん (抜粹)

春も深まり、のどかで過ごしやすい日が続くようになりました。新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。今、皆さんの胸の中には、これから始まる中学校生活への期待と不安がいっぱいだと思います。

私も入学した時、先輩とうまくコミュニケーションが取れるかなど、すごく不安でした。ですが、心配なことがあれば、何でも私たちに相談してください。先輩として皆さんの手助けをしたいと思います。

さて、中学校と小学校とは大きく違うところがあります。まず、学習面では、定期試験があるということです。日頃の授業で分からないことは、積極的に先生に聞いて覚えましょう。自分が目標とする点数が取れるように一緒に頑張っていきましょう。

また、中学校生活は初めて体験することや、楽しいことがたくさんあります。保・小・中合同運動会、布野・君田・作木三中交流会、生徒会レクリエーション、学習発表会など、一年間を通して多くの行事があります。生徒数が少ないので、一人一人の出番が多く、活躍する場がたくさんあります。だから一年生の皆さんも積極的に様々なことにチャレンジしてください。

そして、中学校に入ると部活動が始まります。作木中学校には卓球部と陸上競技部と女子バレーボール部の三つの部活動があります。どの部活動も目標を持って、課題が達成できるように練習に励んでいます。チームで協力してプレーすることは、コミュニケーションをとる大切な場でもあります。コミュニケーションをしっかり取ってチームワークを高めていましょう。

中学校生活は、小学校の六年間と比べて、あっという間に過ぎ去っていきます。とても良かったと思える中学校生活にするために、私たちもたくさんの工夫をしていきたいです。皆さんも今日から作木中学校の一員です。一緒に過ごし、成長し、たくさんの思い出を作りましょう。



■令和7年度職員紹介

職名	氏 名	教科・担任・部活動	職名	氏 名	教科・担任・部活動
校長	米丸 康司	学校経営	講師	藤原 晋	美術科
教頭	河内 哲志	学校運営	教諭 (兼務)	伊藤 和彦	技術科(君田中より)
教諭	品川 永里香	国語科 2学年副担任 女子バレーボール部	講師	神川 智未	家庭科
教諭	松 勇太	社会科 2学年担任 卓球部 駅伝部	主事	藤田 まりあ	事務全般
教諭	古森 健司	数学科 3学年副担任 陸上競技部 駅伝部	ALT	Aranton Jo Anne Morales	外国語指導助手
教諭	金田 一真	理科 1学年副担任 陸上競技部 駅伝部	S. C	新川 陽子	教育相談
教諭	堀田 侑希	音楽科 1学年担任 陸上競技部	 作木中学校の一本桜		
教諭	山本 凌真	保健体育科 3学年担任 女子バレーボール部 駅伝部			
教諭	井上 知三	英語科 2学年副担任 卓球部			
養護教諭	山田 千尋	3学年所属 保健主事 卓球部			

よろしくお願いします



4 月行事予定

日	曜	行事予定	日	曜	行事予定
11	金		22	火	
12	土		23	水	3 年生修学旅行
13	日		24	木	3 年生修学旅行
14	月	全国学力学習状況調査（理科・質問紙）	25	金	3 年生修学旅行
15	火	授業参観、全体会、学級懇談、P T A 各部会 P T A 代議員会、生徒下校 15:00 保小中 P T A 三役会	26	土	
16	水	家庭訪問、避難訓練（J アラート）	27	日	
17	木	全国学力学習状況調査（国語・数学） 尿検査、生徒会委員会	28	月	
18	金	家庭訪問、部活動発足会、尿検査予備日	29	火	北部支部バレーボール交歓大会
19	土		30	水	
20	日		1	木	P T A 交通安全指導 小中一貫教育全体会、生徒下校 15:15
21	月	生徒朝会 みよし結芽人育成研修、生徒下校 13:30	2	金	小中合同レクリエーション、遠足 生徒下校 16:00

◆ 作木中学校 体罰・セクハラ
障害等を理由とする差別相談窓口 ◆
担当 米丸 康司 河内 哲志 松 勇太
山田 千尋
☎ 0824 (55) 2106（作木中学校）

■ 作木中学校ホームページ ■
<http://www.school.miyoshi.hiroshima.jp/junior/sakugi-j/>
学校の様々な情報や学校生活の様子などを紹介しています。

